

2008 年度

科目名 心理学演習 I A	対象学科・学年 人間社 3 回生	担当者 井上 徹
授業テーマ 心理学の英文献を読む		
授業の概要と目標 アメリカやイギリスで出版されている心理学の一般書、専門書、雑誌論文を読む。英語の文献を通して、心理学の用語、科学文献における特有の表現などに慣れ親しむことを目的とする。		
評価方法 出席と発表状況、さらに理解への意欲度（分からなくとも努力する姿勢、質問の頻度など）も加味します。		
テキスト その都度、プリントを配布します。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 受講する学生の興味関心によって、使用する文献は異なりますが、次のような文献があげられます。 Bless, Herbert/ Fiedler, Klaus/ Strack, Fritz 2004 Social Cognition : How Individuals Construct Social Reality - Social Psychology: A Modular Course-US-Taylor & Francis 社会的認知についての最新の研究をまとめたものです。 社会的認知の基礎となる記憶構造、ヒューリスティックな判断、判断における情報の利用、感情と認知など Kowalski, R. M. & Leary, M. R., 2004 The Interface of Social and Clinical Psychology. Psychology Press. この文献は、社会心理学と臨床心理学の境界領域における研究論文を収集したものです。 また、卒業研究に結びつく、雑誌論文も読んでみます。その際には、以下の研究雑誌から論文を抜き出します。 Journal of Personality and Social Psychology Journal of Social Psychology いずれの場合も、担当部分を決めて分担し、レジメを準備して発表してもらいます。		